Course number			ber U-LAS70 10001 SJ50												
Course title (and course title in English)	ニルタントラー 中国テク芸婦目が					l a	name	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	Graduate School of Human and Environmental Studies Professor, TSUJI MASAHIRO						
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences					N	umbe	er of credits	2	Number weekly time blo			1		
Class Style		semin (Face	nar e-to-face course)		Year/semeste		2025 • First				Quota (Freshma	ın)	8 (8)		
Target year	Target year 1st		ar students	Eligible studen		ents	For all majors			Days and periods		Mon.5			
Classroom	475, Yoshida-South Campus Academic Center Bldg. Language of instruction Japanese								ese						
Keyword	中国史 / 漢文訓読 / 史料講読														

(Students of Faculty of Integrated Human Studies cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.

[Overview and purpose of the course]

中国史の基本資料を読む 漢文訓読法の基礎

中国史の基本資料を講読する中で、漢文訓読の基本的な技法を身につけることが、この授業の目 的です。

日本人は古来、中国の歴史や文化に強い関心を持ち、それを知ろうとしてさまざまな工夫を凝らしてきました。「訓読」とは、中国語(古典漢文)に訓点をつけ、日本語 = 「漢字仮名交じり文」として読解するために編み出された、先人の知恵の一つです。現代中国語は現代音で音読するのが普通ですが、古典(漢文)については、訓読方式で読むのも味わい深いものです。

この授業では、中国史の基本資料を「訓読」して、その内容を理解することを目的とします。高校時代に漢文を少しかじった程度の人でも、少し努力をすれば訓読のコツをつかむことは容易です。この機会に、訓読の基本的な技法を身につけましょう。

テキストは『資治通鑑』です。北宋時代に編纂された歴史書ですが、虚飾を排した文章ゆえに、 訓読の基礎を身につけるには適していると思います。奮って挑戦してみて下さい。

[Course objectives]

伝統中国を知るための基礎となる「漢文」の読解について、基礎的な知識を身につける。

[Course schedule and contents)]

初回授業時の「ガイダンス」に、授業の進め方について説明しますので、受講希望者は必ず出席 すること。

訓読の技法を身につけることを第一の目的としますので、2週目以降の授業では、それにふさわ しいテキストを輪読します。教材とするテキストを順番に読んでもらい、その後で解説を行います。

必要に応じて、授業時に漢和辞典を引いて調べてもらうつもりです。必ず「紙の辞書」を持参すること!

ゼミ形式の授業なので、原則として毎回担当してもらいます(1回当たりの担当分量は決して多くないはず・・・)。無論、毎回出席することを前提として、授業を進めます。

Continue to ILASセミナー : 中国史の基礎資料(2)

ILASセミナー : 中国史の基礎資料(2)
[Course requirements]
None
[Evaluation methods and policy]
出席状況(20%)と発表内容(80%)による。単に出席するだけでは「単位」を取ることはできませんので、ご注意下さい。 3度の欠席で「不可」となります。
[Textbooks]
こちらでテキストを用意し、配布します。
[References, etc.]
(References, etc.) Introduced during class
[Study outside of class (preparation and review)]
高等学校で学習した「漢文」の基礎について、きちんと復習しておくこと。
[Other information (office hours, etc.)]
受講者は、漢和辞典を必ず持参すること。(初回授業時に何点か紹介します。)
[Essential courses]